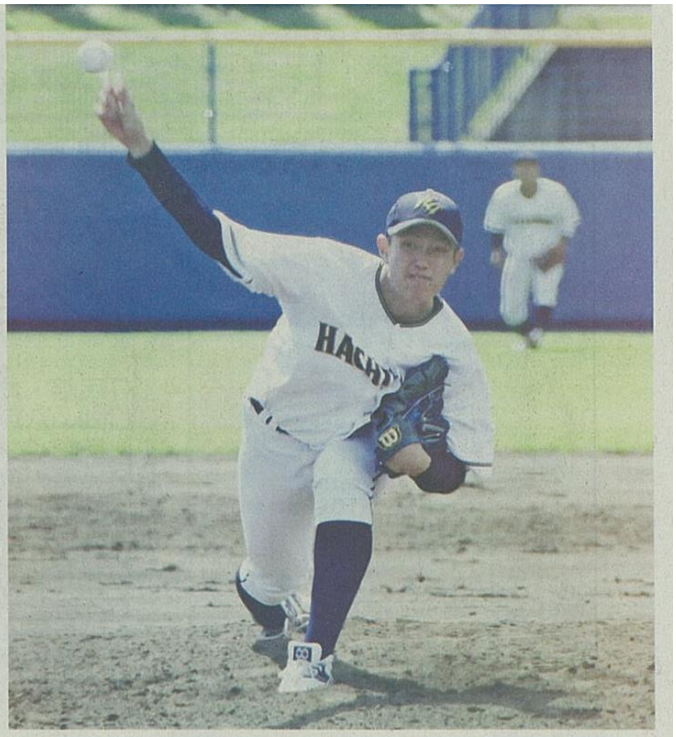
２０１９年（令和元年）９月１日　日曜日

デーリー東北　１２面　掲載



【八学大－ノース大】6安打11奪三振で完封した八学大の先発大道温貴＝種市オーシャンビュースタジアム

八学大2連勝

北東北大学野球

八戸学院大はノース大と対戦し、1－0で下して2連勝した。八学大は互いに無得点のまま迎えた八回、1死二塁で大向勇成が中前適時打を放ち先制した。投げては、先発の大道温貴が6安打11三振で完封。虎の子の1点を守り切った。次戦は9月1日、各地で1～3部の8試合を行う。（林泰輔）

北東北大学野球秋季リーグは31日、各地で1～3部の8試合を行った。1部の【1部】◇第2週第1日（種市オーシャンビュースタジアム）

八学大（2勝1敗）　0 0 0 0 0 0 0 1 0 1
ノース大（1勝2敗）　0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

（八）大道－大向
（ノ）中村、新田－杉渕
▽二塁打　伊藤（八）

緩急自在、的絞らせず

○…八学大の右腕・大道温貴（はるき）が11三振を奪う力投で完封勝ち。常時140㌔台中盤の切れのある直球にスライダー、カーブ、チェンジアップ、カットボールを織り交ぜ、緩急自在の投球で相手に的を絞らせなかった。

六回には2安打と四球で1死満塁のピンチを招いたが、マウンド上に来た正村公弘監督に「お前しかいない。任せた」と声を掛けられ奮起。威力のある直球を投げ込み、2者連続三振に打ち取った。

走者を背負っても落ち着いた投球でチームを勝利に導いた主戦は「序盤は変化球が高めに浮いたが、フォームを修正して乗り切ることができた」と充実感をにじませた。

デーリー東北新聞社提供